



保育所だより



令和5年9月号
平田保育所
 携帯①090-2860-6746
 携帯②090-2805-4940

8月の終わりになっても、真夏のような暑い日が続いています。

夏の間楽しんできたプール遊びも、いよいよ終わりを迎えました。プール遊びが始まった時よりもダイナミックに水しぶきをあげたり、魚のように泳いだりできるようになった子どもたちの姿は、本当にたくましく、いきいきとしていました。心も体も大きくなったように感じます。

プールが終わった後は、9月30日の運動会に向けて、体を動かす遊びをいろいろ取り入れながら、運動遊びをしたいと思えます。その中で体を動かす心地よさや、友だちと一緒に活動をする楽しさを体験したり、自分の力を発揮しながら挑戦したりできるようにと考えています。そして、運動会を通して保護者の皆様と子どもたちの成長を喜び合えればと思っています。

元気に体を動かして遊ぶためにも、生活リズムが崩れないように早寝早起きをして、しっかりと朝食を食べて登所しましょう。

9月の行事予定 *印については後日詳しくおたよりします。

- 4日(月) わくわくデー【ぱんだ組：第5楽園クラブ交流】
- 5日(火) ぞう組のびのび・ひよこ組すくすくの日⑤*
- 6日(水) 保育所開放日
- 7日(木) こあら組のびのび・うさぎ組すくすくの日⑤*
- 11日(月) 身体測定週(～15日)
ぱんだ組のびのび・りす組すくすくの日⑤*
- 12日(火) 平田中学校職場体験学習(～14日)
- 13日(水) 誕生会
- 15日(金) わくわくデー【ぱんだ組：第5楽園クラブ交流】
布団持ち帰り
- 18日(月) 敬老の日【祝日：休所】
- 19日(火) 避難訓練
- 20日(水) 所外保育【県警音楽隊演奏会鑑賞】ぞう組
集金日
- 21日(木) ぞう組のびのび・ひよこ組すくすくの日⑥*
- 23日(土) 秋分の日【祝日：休所】
- 27日(水) 弁当の日
運動会リハーサル
- 29日(金) 布団持ち帰り
- 30日(土) 運動会*保育所開放日

10月の行事予定

- 3日(火) こあら組のびのび・うさぎ組すくすくの日⑥*
- 6日(金) わくわくデー【ぱんだ組：第5楽園クラブ交流】
- 13日(金) ぱんだ組のびのび・りす組すくすくの日⑥*
- 19日(木) 遠足*
- 27日(金) ロードレース大会
ぞう組のびのび・ひよこ組すくすくの日⑦*

お知らせ・お願い

●運動会について

9月30日(土)に運動会を行います。ご家族皆さんでぜひお出かけください。保護者競技や在宅のお子さんの競技もあります。どうぞお楽しみに。雨天時は平田体育館で行います。

詳細につきましては、後日おたよりでお知らせします。

●実習生について

4名の学生が保育実習をします。よろしくお祈りします。

- 曾田さん(4日～15日)
- 森脇さん(5日～15日)
- 岡さん・原田さん(11日～27日)

●平田中学校体験学習について

3年生の生徒が3名来所し、12日～14日の3日間、子どもたちと過ごし、保育所の仕事を体験します。

～職員について～

坂本瑞歩保育士が育休を終えて、9月から復帰し、ひよこ2グループの担任となります。また、9月から山根紗世保育士が勤務します。よろしくお願いいたします。

職員研修関係(△は午後からの研修)

- 2日△保育士・保育教諭スキルアップ研修～佐藤風花
- 12日 保育士等キャリアアップ研修(障がい児保育)～田中咲歩(14日まで)
- 25日 主任保育士・主幹保育教諭研修会(オンライン)～黒田由香



ぞう組 プール遊び

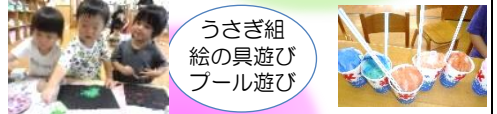
こあら組 絵の具遊び・プール遊び

8月の保育の様子

ぱんだ組 制作遊び(かき氷)



うさぎ組 絵の具遊び プール遊び



保育目標〇体を動かして遊ぼう

走る・とぶ・登る・くぐるなど、子どもたちの発達や年齢に合った様々な動きを遊びの中で体験します。また、体を動かすことの楽しさや心地良さが感じられるよう運動的な遊びを工夫して保育に取り入れます。

生活目標〇物を大切にしよう

日々の保育の中で、自分の持ち物や、みんなで使う玩具などの扱い方について子どもたちに伝えていきます。また、これから運動会に向けて様々な用具や道具を使う機会も増えます。今後も、使い方や片づけについて場面を捉え、働きかけたいと思えます。小さいクラスの子どもたちにも、保育士と一緒に片づけをしながら、玩具や絵本など丁寧に扱う大切さを知らせていきます。

〇生活リズムを整えよう

秋の過ごしやすい季節が近づいてはいますが、まだしばらくは暑い日が続くようです。この暑さで子どもも大人も体が疲れ、体調を崩しやすくなっています。引き続き、こまめな水分補給や早寝早起きをして、生活リズムを整えましょう。

「♥子育て通信♥」～やっぱりはだしがいい～

「転びやすい」「運動がきらい」「すぐ“疲れた”って言う」…転びやすさ、疲れやすさの原因にはどんなことがあるのでしょうか。

近年の子どもたちは運動する機会が減ったため、土ふまずの形成が遅れがちです。土ふまずができないと、後ろ重心になり足の指が浮いてしまいます。また、小さめの靴を履くことで圧迫をうけ、足指や足底の動きが鈍くなったり、足指が縮こまったりします。こういった状態が転びやすさや疲れに関係していると考えられます。

健康な足づくりには、運動が一番。運動も「かけっこだけ」ではなく、予測不能に動く鬼ごっこ、凸凹道を歩く、築山登りなど、多様な動きを経験するのがよいようです。そのほかにも、はだしている時間を増やすのがいいとのこと。

靴を履いていると、どうしても足底や指の動きに制限がかかります。はだしてあれば、地面からの情報をダイレクトに受け、それに対応して柔軟に足のアーチや指が動きます。その動きが、足の発達を促します。

運動の秋、体を動かしやすい季節になります。子どもたちの足にも注目してみたいかがでしょうか。健康な足をつくる遊びの例を載せておきますので、ぜひチャレンジしてみてください!



<鬼ごっこ>

突然止まって、体の向きを変えるなど、足に様々な刺激が入る。



<ハイハイ登り>

足指を踏み込むことで、足底の筋や筋肉を刺激。



<タオル寄せ>

足の指だけで、タオルをたぐり寄せる。



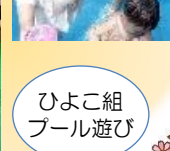
<足指じゃんけん>

足指の動きを存分に使ってじゃんけんをする。

エデュカーレ No.115 『大地をつかめる「足」づくり』より参照



りす組 寒天遊び 片栗粉遊び



ひよこ組 プール遊び